

# 生活単元学習 学習指導案

日 時：令和6年 月 日（水） 校時

対 象：中学部

場 所：

指導者：

1 単元名 「学校祭＜文化の部＞を成功させよう～即売の準備をしよう～」

2 単元設定の理由

(1) 生徒観

本学級は、小学部からの入学生が2名、地域の小学校からの入学生が4名の計6名で構成されている。入学当初から、一部の生徒は生徒同士の関わりが深く、休み時間には趣味の話などで盛り上がったり、他のクラスの生徒とも遊んだりする姿が見られ、非常に元気のある学級である。一方で、集団に参加することが苦手な生徒、休み時間は一人で過ごす生徒も在籍している。伝えたいことや自分の思いをうまく表現できず、トラブルに発展したり、人前での発表などに消極的になったりする場面が見受けられる。

地域の小学校から入学してきた生徒は、学校行事をいつも楽しみにしており、どのようなことをするのに興味・関心をもっている。小学部から入学した生徒についても、遠足等に意欲的に参加できていることから学校行事への関心・意欲は高いと思われる。生徒の興味・関心の高い学習は、自ら考え、判断し、意見を発表したり、友だちの意見を聞いたりするよい機会であると捉えている。

生徒一人一人が主体的に活動することで自分に自信をもち、友だちと一緒に活動する中で、自分や友だちの頑張りや良さに気付き、自己有用感を高め、友だちと認め合える関係性を築くことをねらいとし、本单元を設定した。

(2) 単元観

中学部1年生である本学級の生徒について、中学部での学校生活に少しづつ慣れ、自ら場面や順序などの様子に気付き、友だちや教員と一緒に行動し、周囲の人と関わりをもてるようにしていく段階として捉えている。4月からの生活単元学習においては、別紙の図に示したように、生徒それぞれの成長がみられた。前期では、落ち着いて活動に参加すること、個々の学習活動において自分の役割を考え活動することに重点を置いて取り組んできた。後期は、それらに加えて、友だちと一緒に活動することに重点を置き、周囲との適切な関わりがもてるよう学習計画を立てている。

本单元は、一人一人が主体的に活動する即売品の制作と、友だちと一緒に活動する広告用のCM制作から構成されている。2つの活動を通して、コミュニケーション能力の向上と集団参加能力の向上、他にも、ICT機器の技術面でのスキルアップを図りたいと考える。また、「社会科」、「国語科」、「職業・家庭科」、「自立活動」等の内容（個人目標に記載）を合わせて指導することとする。

学校祭＜文化の部＞は保護者の参観が行われるため、授業で制作した即売品を多くの方に披露できる学習発表の場でもある。文化の部当日は、自信をもって、今までの自分たちの学習の成果を披露する場にしてほしいと考える。

(3) 指導観

本单元の導入では、過去の写真を入れたスライドを使用して、学校祭文化の部の内容や、目的などについて生徒と確認し、文化の部への生徒の期待感を高めたい。また、制作した即売品の売り上げを、生徒たち自身が使い道を考えて使えるようにし、活動参加の意欲へと繋げたい。

即売品作りでは、生徒の興味関心が高い「絵を描くこと」と使い慣れた「iPad」に注目し、生徒一人一人が iPad のアプリである ibisPaint を使用してオリジナルのイラストシールを制作する。制作したシールは、生徒が選んだ文房具（のり、ノート、修正テープ等）に貼り付け、即売品の品物とする。制作の中には、友だちの作業風景などを写真撮影し、即売品の広告用の素材として活用する。

本時は、「学校祭を成功させよう」の15／19時間目に位置づけており、即売品の広告用の動画を撮る活動を行う。学級を人間関係等を配慮して2つのグループ（A・D・EとB・C・F）に分け、友だちと協力して動画を撮るようにする。小グループで取り組むことで、役割が明確になり、生徒が自主的・協働的に活動できる効果があると考える。前時までにグループで、撮影内容と役割を決め、撮影に必要な小道具の準備をすることとする。撮影上のルールとして、①グループで撮ること、②2分以内の動画であること③それぞれに必ず役割があること、④クラス名、商品名、金額など即売品についての製品情報を入れること

との4点を提示しておく。制作したCMは、文化の部の即売会場で流し、即売品の宣伝に使用することとする。

本時の指導にあたっては、動画の撮影中、教員はグループを見守る形で支援を行い、役割の交代などのタイミングや進行の具合によって、言葉かけ等の支援を行うこととする。制作した動画を鑑賞した後に、生徒一人一人が頑張ったところや友だちの良かったところを発表できる場を設ける。発表の内容については、生徒の活動内容や実態に応じた振り返りのワークシートを使い、項目ごとに自分の活動について振り返り、自分が頑張ったことや友だちの良かったところなどを整理して文章にまとめるようする。自分が頑張ったことを発表したり、友だちの良かったところなどを相手に伝えたりすることで、自己有用感を高めたり、友だちの良さに気付いたりするきっかけになればと考える。

本単元を通して、学級の一員として自分の役割を果たすことで自信をつけたり、友だちと協力して即売品やCMを制作することで一緒に活動することの楽しさ、協力することの大切さに気付いたりしてほしいと思う。また、お互いを尊重し合い、学級としての団結力を高め、学年見本となるような学級へと成長する一歩になることを期待している。

### 3 単元の目標

(①「知識及び技能」②「思考力、判断力、表現力等」③「学びに向かう力、人間性等」)

- ・学校祭の目的や日程、活動内容について知ることができる。(①)
  - ・iPadのアプリケーションであるibisPaintを使用するなどして、即売品を制作することができる。(①②)
  - ・友だちと協力して、動画撮影の準備をすることができる。(③)
  - ・友だちと協力して、iPadのiMovieを使用し、写真や動画を編集してCMを制作することができる。」(①②③)
- ・自分の役割を最後まで果たすことができる。(②③)
  - ・自分が頑張ったことや友だちの良かったところなどを文字入力することができる。(①②)
  - ・自分が頑張ったことや友だちの良かったところなどを発表することができる。(②)

### 4 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"><li>・学校祭の目的や活動内容について知っている。</li><li>・iPadのibisPaintを使用するなどして、即売品を制作している。</li><li>・iPadのiMovieを使用し、写真や動画を編集してCMを制作している。</li><li>・自分が頑張ったことや友だちの良かったところなどを文字入力している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・iPadのibisPaintを使用するなどして、即売品を制作している。</li><li>・iPadのiMovieを使用し、写真や動画を編集してCMを制作している。</li><li>・自分の役割を最後まで果たしている。</li><li>・自分が頑張ったことや友だちの良かったところなどを文字入力している。</li><li>・自分が頑張ったことや友だちの良かったところなどを発表している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・友だちと協力して、動画撮影の準備をしようとしている。</li><li>・友だちと協力して、iPadのiMovieを使用し、写真や動画を編集してCMを制作しようとしている。</li><li>・自分の役割を最後まで果たそうとしている。</li></ul>

### 5 指導計画（全19時間）

- ・文化の部について知ろう・・・・・・・・・・・・ 1時間
- ・即売品を決めよう・・・・・・・・・・・・ 1時間
- ・イラストを描こう・・・・・・・・・・・・ 5時間
- ・シールを貼って、即売品を完成させよう・・・・ 1時間
- ・広告用CMの動画を考えよう・・・・・・・・ 2時間
- ・動画撮影の準備をしよう・・・・・・・・ 3時間
- ・動画を撮ろう・・・・・・・・・・・・ 2時間（本時2／2）
- ・広告用CMを編集しよう・・・・・・・・ 2時間
- ・学校祭〈文化の部〉で即売をしよう・・・・ 1時間
- ・学校祭を振り返ろう・・・・・・・・・・・・ 1時間

6 本時の目標 (①「知識及び技能」②「思考力、判断力、表現力等」③「学びに向かう力、人間性等」)

- ・友だちと協力して、動画撮影の準備をすることができる。(③)
- ・動画撮影において、自分の役割を果たすことができる。(②③)
- ・振り返りのワークシートに自分が頑張ったことや友だちの良いところなどを文字入力することができる。(①②)
- ・自分が頑張ったことや友だちの良いところなどを発表することができる。(②)

生徒	個人の目標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の支援を受けて、みんなと一緒に動画撮影の準備（椅子の移動、小道具の準備）をすることができる。③ 【自立活動 3－（1）】</li> <li>・教員の支援を受けて、動画撮影において自分の役割を果たすことができる。②③ 【生活科 小学部 2段階 カー（ア）】</li> <li>・教員の支援を受けて、振り返りのワークシートに写真を挿入したり、活動内容を文字入力したり、読み上げ機能を操作して発表したりすることができる。①② 【国語科 小学部 1段階 B－イ、C－ウ】【職業・家庭科 中学部 1段階 B－ア】</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと協力して、動画撮影の準備をすることができる。③ 【自立活動 3－（4）】</li> <li>・動画撮影において、自分の役割を果たすことができる。②③ 【社会科 中学部 1段階 アー（ア）－⑦】</li> <li>・振り返りのワークシートに自分が頑張ったことを文字入力したり、自分なりの表現方法で発表したりすることができる。①② 【国語科 小学部 3段階 A－ウ、カ】【職業・家庭科 中学部 1段階 B－イ】</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと協力して、動画撮影の準備をすることができる。③ 【自立活動 3－（4）】</li> <li>・動画撮影において、自分の役割を果たすことができる。②③ 【社会科 中学部 1段階 アー（ア）－⑦】</li> <li>・振り返りのワークシートに自分が頑張ったことや友だちの良かったところを文字入力したり、発表したりすることができる。①② 【国語科 小学部 3段階 A－ウ、カ】【職業・家庭科 中学部 1段階 B－イ】</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと協力して、動画撮影の準備をすることができる。③ 【自立活動 3－（4）】</li> <li>・動画撮影において、自分の役割を果たすことができる。②③ 【社会科 中学部 1段階 アー（ア）－⑦】</li> <li>・振り返りのワークシートに自分が頑張ったことや友だちの良かったところを文字入力したり、発表したりすることができる。①② 【国語科 小学部 3段階 A－ウ、カ】【職業・家庭科 中学部 1段階 B－イ】</li> </ul>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと協力して、動画撮影の準備をすることができる。③ 【自立活動 3－（4）】</li> <li>・動画撮影において、自分の役割を果たすことができる。②③ 【社会科 中学部 1段階 アー（ア）－⑦】</li> <li>・振り返りのワークシートに自分が頑張ったことや友だちの良かったところを文字入力したり、発表したりすることができる。①② 【国語科 小学部 3段階 A－ウ、カ】【職業・家庭科 中学部 1段階 B－イ】</li> </ul>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと協力して、動画撮影の準備をすることができる。③ 【自立活動 3－（4）】</li> <li>・動画撮影において、自分の役割を果たすことができる。②③ 【社会科 中学部 1段階 アー（ア）－⑦】</li> <li>・振り返りのワークシートに自分が頑張ったことを文字入力したり、発表したりすることができる。①② 【国語科 小学部 3段階 A－ウ、カ】【職業・家庭科 中学部 1段階 B－イ】</li> </ul>

## 7 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点		学習活動における具体的な評価規準	評価方法
		T1	T2		
1分	1 始まりのあいさつをする。	・Eに号令をかけるように言葉かけをする。	・姿勢を保つことが難しい生徒に言葉かけをする。		
1分	2 本時の活動内容と目標について知る。	・振り返り活動があることを予告をする。	・テレビ画面に注目するように言葉かけをする。		
2分	3 動画撮影の約束と手順について知る。	・動画撮影の約束と手順書を配布し、スライドでクイズ形式で説明をする。	・テレビ画面や手順書に注目するように言葉かけをする。		
2分	4 前時の動画の改善点について知る。	・グループの改善点をスライドで提示し説明をする。	・テレビ画面に注目するように言葉かけをする。		
11分	5 動画を撮影する。  ①グループに分かれる。 ⑦ ADE ① BCF  ②動画撮影の準備をする。(全員) ・椅子を移動(⑦) ・衝立(⑦・①) ・3脚(⑦・①) ・iPad(⑦・①) ・台詞(⑦・①) ・小道具(⑦・①) ・タイマー(⑦・①)  ③撮影をする。 －タイマー係(B・E) －ビデオ係(B・A・D・E) －表現係(A・C・D・E・F)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手順通りに活動できていたら称賛をする。(B・C・F)</li> <li>・協力して準備などができるようになったら、称賛をする。(B・C・F)</li> <li>・iPadの使用の仕方に戸惑っている際には、言葉かけをする。(B)</li> <li>・役割に応じて、言葉かけ等の支援を行う。(A・D・E)</li> <li>・役割が果たせていたら、○のサイン等で称賛をする。(A・D・E)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手順通りに活動できていたら称賛をする。(A・D・E)</li> <li>・活動の様子を写真に撮る。(A)</li> <li>・グループに分かれるように言葉かけをする。(A)</li> <li>・椅子の移動と小道具の準備ができるように言葉かけをする。(A)</li> <li>・協力して準備などができるようになったら、称賛をする。(A・D・E)</li> <li>・役割に応じて、言葉かけ等の支援を行う。(A・D・E)</li> <li>・役割が果たせていたら、○のサイン等で称賛をする。(A・D・E)</li> </ul>		観察 観察 観察 観察

		<p>④動画を確認する。(全員)</p> <p>⑤動画を AirDrop で T1 に送信する。(B・D)</p> <p>⑥時間があれば、片付けをする。(全員)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間があるような場合は、改善点を話し合い、撮り直すように言葉かけをする。(B・C・F)</li> <li>・動画がいくつかある場合は、一つ選ぶように言葉かけをする。(B・C・F)</li> <li>・動画を送るよう言葉かけをする。(B)</li> <li>・片付けをするように言葉かけをする。(B・C・F)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間があるような場合は、改善点を話し合い、撮り直すように言葉かけをする。(A・D・E)</li> <li>・動画がいくつかある場合は、一つ選ぶように言葉かけをする。(A・D・E)</li> <li>・動画を送るよう言葉かけをする。(D)</li> <li>・片付けをするように言葉かけをする。(A・D・E)</li> </ul>	
5分	6 動画を鑑賞する。	<p>元の席に戻るように言葉かけをする。</p> <p>改善点を再度スライドで提示する。</p> <p>画面に注目するように言葉かけをする。</p> <p>上手に撮影できいたら、称賛をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元の席に戻るように言葉かけをする。</li> <li>・改善点を再度スライドで提示する。</li> <li>・画面に注目するように言葉かけをする。</li> <li>・上手に撮影できいたら、称賛をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・席に戻るように言葉かけをする。(A)</li> </ul>	
8分	<p>7 活動を振り返る。</p> <p>① 一項目ごとに、自分の活動を振り返る。(B・C・D・E・F)</p> <p>一活動写真の中から好きな写真を選ぶ。(A)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の活動や目標について再度スライドで提示する。</li> <li>・メモ機能にある振り返りのワークシートを開くように言葉かけをし、振り返りについて説明をする。</li> <li>・チェック欄に×△○ ◎ 4段階で記入するように言葉かけをする。</li> <li>・振り返りに戸惑っている場合は、ヒントになるような言葉かけをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の iPad に「写真を送るよ」と言って、活動の写真を送る。(A)</li> <li>・iPad のフォトから好きな写真を 1 枚選ぶように指差しをする。(A)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・項目ごとに、自分の活動を評価し振り返ることができる。(B・C・D・E・F)</li> <li>・支援を受けて、活動の写真の中から、好きな写真を 1 枚選ぶことができる。(A)</li> </ul>	<p>観察</p> <p>観察</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>写真を選ぶことができたら、○のサインで称賛をする。(A)</li> </ul>		
	② 一選んだ写真を振り返りのワークシートに挿入することができる。(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵カードを提示して iPad の操作の支援をする。(A)</li> <li>挿入することができたら、「いいよ」と称賛をする。(A)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援を受けて、選んだ写真を振り返りのワークシートに挿入することができる。(A)</li> </ul>	観察
	③ 一自分が頑張ったことを振り返りのワークシートに文字入力する。(B・C・D・E・F) 一振り返りのワークシートに活動内容を入力する。(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートに文字入力できている場合は、称賛をする。</li> <li>入力に困っている場合は、評価の高い項目を文字入力するよう提案する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が頑張ったことを振り返りのワークシートに文字入力することができる。(B・C・D・E・F)</li> <li>支援を受けて、振り返りのワークシートに活動内容を文字入力することができる。(A)</li> </ul>	観察
	④友だちの良かったところを文字入力する。(C・D・E)	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸惑っている場合は、ヒントカードを提示する。</li> <li>文字入力できいたら、丸をつけて称賛をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちの良かったところを文字入力することができる。(C・D・E)</li> </ul>	観察
	⑤ AirDrop で、ワークシートを T1 の iPad に送信する。(全員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>操作方法がわからないときは手順書を提示する。(B・C・D・E・F)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AirDrop をすることができるよう、絵カードを提示する。(A)</li> </ul>	
1分	8 発表の順番と発表時の約束がわかる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>AirDrop でワークシートを受信した順に名前カードを黒板に提示する。</li> <li>発表時の約束をスライドに提示して説明をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビ画面に注目をするように言葉かけをする。</li> </ul>	
8分	9 自分が頑張ったこと、友だちの良かったところや活動内容を発表をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表者に前に出てくるように言葉かけをする。</li> <li>発表者のワークシートをテレビ画面に提示する。</li> <li>発表の仕方（言葉か読み上げ機能）を選択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表ができたら称賛する。</li> <li>読み上げ機能を使って発表ができるように絵カードを提示して操作方法を支援する。(A)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が頑張ったことを発表することができる。(C・D・E・F)</li> <li>自分なりの方法で、自分が頑張ったことを発表することができる。(B)</li> <li>支援を受けて、読み上</li> </ul>

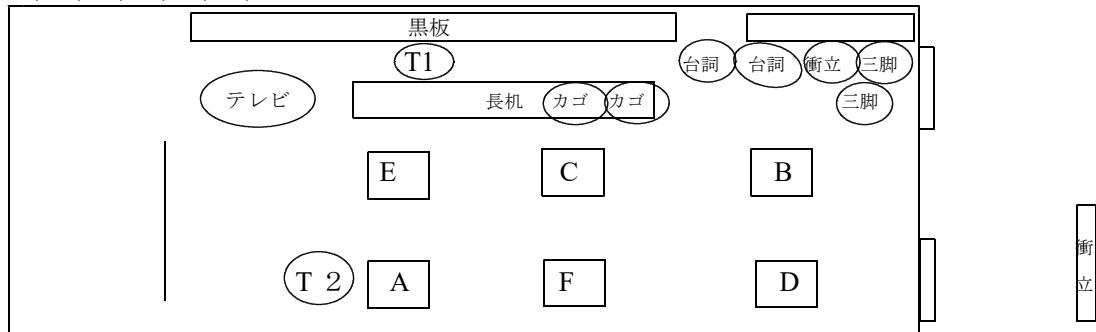
		<p>択するように言葉かけをする。(B)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読み上げ機能を使用して発表する場合、操作に戸惑っている時は支援をする。(B)</li> <li>友だちの良かったところを発表するように言葉かけをする。(C・D・E)</li> <li>発表することができたら、称賛をする。</li> </ul>	<p>げ機能を操作して、活動内容を発表することができる。(A)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友だちの良かったところを発表することができる。(C・D・E)</li> </ul>	発表
1分	10 終わりのあいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>F に号令をかけるように言葉かけをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢を保つことが難しい生徒に言葉かけをする。</li> </ul>	

## 8 準備物

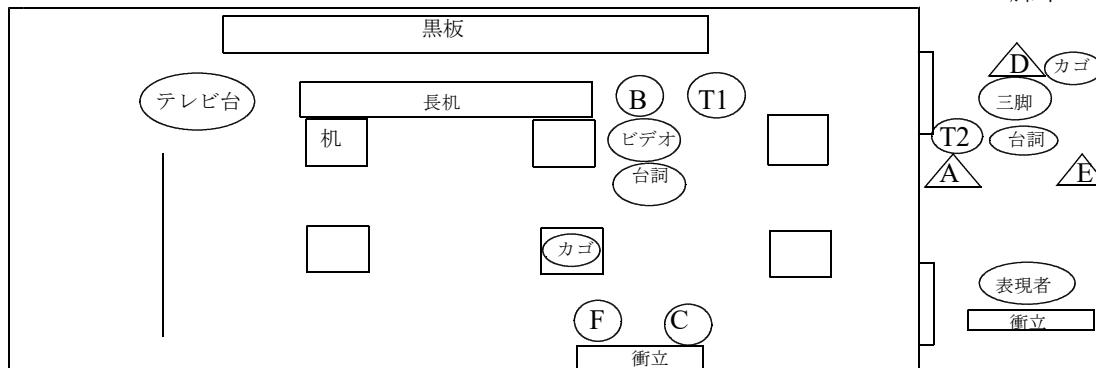
テレビ（1台）、教員用 iPad（2台）、生徒用 iPad（6台）、HDMI ケーブル（1本）、ライトニングデジタルアダプタ（1個）、三脚（2台）、スライド、パートスケジュール（1セット）、iPad の各機能／文字カード（1セット）、CM 動画用の小道具（うちわ、マラカス、即売品）、タイマー（2個）、動画撮影の手順書（6枚）、かご（2個：小道具、タイマー、手順書入れ）、CM の台詞（各グループ）、順番の名前カード（6名分）、衝立（2つ）、ヒントカード（3枚）、メモ用の AirDrop の手順書（5枚）、ビデオ用の AirDrop 手順書（2枚）

## 9 環境設定 △…椅子 □…机

<活動 1、2、3、4、6、7、8、9、10 >



<活動 5 >



【生活単元年間活動表】注：単元は一部のみ掲載

単元名 (主なもの)	成長したこと（11月以降：成長してほしいこと）					
	A	B	C	D	E	F
4月 ○対面式 をしよう	落ち着いて式に参加できた。	自己紹介のポスターを制作することができた。	落ち着いて自己紹介をすることができた。	緊張せずに自己紹介をすることができた。	好きな歌を歌い、自己紹介をすることができた。	何度も練習をし、自己紹介をすることができた。
5月 ○カレンダーを作ろう	支援を受けて貼り絵ができた。	iPadで検索した絵を参考に、季節のイラストを描くことができた。	最後まで集中して季節のイラストを描き上げることができた。	iPadで検索した絵を参考に、季節のイラストを描くことができた。	iPadで検索した絵を参考に、季節のイラストを描くことができた。	自分で描きたいイラストを決めて最後まで描くことができた。
6月 ○夏野菜 を育てよう	係活動で、水やりをすることができた。	iPadのメモ機能を使用して、観察記録を書くことができた。	iPadでキュウリの写真を撮り、観察記録に載せることができた。	例文を参考にし、自分で考えて観察記録を書くことができた。	自分で葉の枚数や実の数を数えて、観察記録を書くことができた。	例文を参考にし、自分で考えて観察記録を書くことができた。
7月 ○お誕生日会をしよう	落ち着いてゲームに参加することができた。	友だちにお誕生日のカードを書くことができた。	「13歳の誓い」を考えることができた。	教員の見守りの中で、ゲームの順番を決めることができた。	台詞を見て、司会をすることができた。	友だちにお誕生日のカードを作ることができた。
9月 ○夏休みの振りかえりをしよう	支援を受けて、夏休みの振り返りをすることができた。	自分で考えて、夏休みの振り返りを書くことができた。	例文を参考にし、夏休みの振り返りを書くことができた。	例文を参考にし、夏休みの振り返りを書くことができた。	自分で考えて、夏休みの振り返りを書くことができた。	例文を参考にして、夏休みの振り返りを書くことができた。
10月 ○選挙の準備をしよう	支援を受けて、応援グッズを作ることができた。	ペアになり、応援グッズを作ることができた。	ペアになり、演説の練習をすることことができた。	ペアになり、応援演説の練習をすることができた。	ペアになり、演説の練習をすることができた。	ペアになり、応援演説の練習をすることができた。
11・12月 ○即売の準備をしよう	友だちと一緒にCMを作る活動に参加することができる。	協力してCMを制作することができる。	協力してCMを制作することができる。	協力してCMを制作することができる。	協力してCMを制作することができる。	協力してCMを制作することができる。
1月 ○冬野菜を育てよう	支援を受けて、友だちと一緒に調理することができる。	友だちと協力して調理することができる。	友だちと協力して調理することができる。	友だちと協力して調理することができる。	友だちと協力して調理することができる。	友だちと協力して調理することができる。
2月 ○お別れ会をしよう	友だちの支援を受けて、活動に参加することができる。	友だちと協力してお別れ会をすることができる。	友だちと協力してお別れ会をすることができる。	リーダーとして、お別れ会の計画をまとめることができる。	お別れ会の司会をすることができる。	友だちと協力してお別れ会をすることができる。
3月 ○1年間を振り返ろう	iPadで振り返りを発表することができる。	自分の言葉で、振り返りを発表することができる。	自分で考え、振り返りの文を書くことができた。	自分で考え、振り返りの文を書くことができた。	自分の言葉で、振り返りを発表することができる。	自分で考え、振り返りの文を書くことができた。